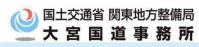
埼玉県内の渋滞対策の推進について

- 1. 埼玉県の市街地形成と主要渋滞箇所
- 2. 渋滞対策の進め方
- 3. これまでの経緯
- 4. 渋滞対策の進捗状況
- 5. 主要渋滞箇所の見直し
- 6. ピンポイント渋滞対策
- 7. その他の視点
- 8. 今後の進め方

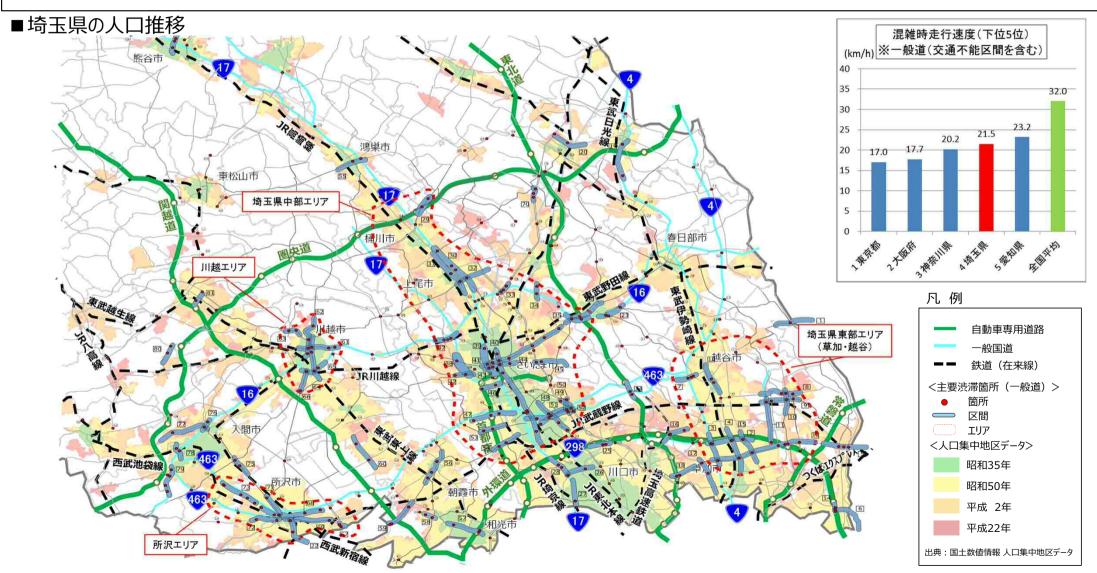


1. 埼玉県の市街地形成と主要渋滞箇所

埼玉県の市街地形成と主要渋滞箇所

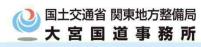


- ○埼玉県は鉄道が道路に先行して整備され都心とアクセスしており、鉄道沿線を中心に宅地開発が進み市街地が形 成されている。
- 〇埼玉県中部エリア、埼玉県東部エリアなど既成市街地で渋滞が発生しており、埼玉県は混雑時旅行速度が全国ワ ースト4位となっている。また、基幹ネットワークとなる高速道路のIC周辺道路などにおいて渋滞が発生している。





2. 渋滞対策の進め方



平成31年度 道路関係予算概要(平成31年1月 国土交通省道路局・都市局)より

シグ

等による検証

■トラック・バス等、道路利用者の視点での渋滞箇所の特定や、渋滞の原因者である大規模施設の 立地者が対策を講じるなど、官民連携による渋滞対策を推進します。

く背景/データ>

- ・最新の交通データ等を基に全国の渋滞対策協議会において特定 した主要渋滞箇所は、約9,000箇所(平成30年11月末時点)
- ・大規模小売店舗等の商業施設の沿道立地による渋滞は、主要渋滞 箇所の1割強(約1,200箇所)
- ・路上工事は、全国の直轄道路で約6割減少しているが、近年下げ止まりの傾向

(約201時間/km·年(平成14年度)→約82時間/km·年(平成29年度))

- ○渋滞対策協議会[※]とトラックやバス等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で渋滞箇所を特定した上で、速効対策を実施する取組を全国で推進
- 〇平常時・災害時を問わない安全かつ円滑な物流等を確保するため、主要幹線道路の沿道において、大規模施設の立地者に対して、**交通アセスメント等の実施**を求めるなど、接道承認時の審査強化を導入

[渋滞対策の流れ]

渋滞対策協議会における議論 ・最新交通データによる渋滞状況検証

•交通状況に対する専門的見地からの検証



地域の主要渋滞箇所の特定・見直し



ソフト・ハードを含めた対策の検討・実施

・地域の課題を共有することで道路管理者と 道路利用者間での議論を促進

・円滑な渋滞対策の立案・実施を実現





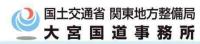
※:各都道府県単位等で道路管理者、警察、自治体、利用者団体等が地域の 主要渋滞箇所を特定し、ソフト・ハードを含めた対策を検討・実施するため、 渋滞対策協議会を設置

<トラックやバスが渋滞に巻き込まれている状況>



3. これまでの経緯

2019年度 委員会での議論ポイント



■これまでの主な経緯

- 2012(H24)年度 主要渋滞箇所の公表
- 2013(H25)年度 対応方針(案)、渋滞対策(案)の議論
- 2014(H26)年度 優先対策箇所の選定方法の議論
- 2015(H27)年度 主要渋滞箇所の見直し候補箇所の選定
- 2016(H28)年度 主要渋滞箇所の見直し方法の議論、円卓会議の設置
- 2017(H29)年度 ピンポイント渋滞対策の検討
- 2018(H30)年度 主要渋滞箇所の解除、トラックやバス等利用者団体からの要望箇所

沿道環境等の変化 -

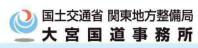
道路・交通網の整備等

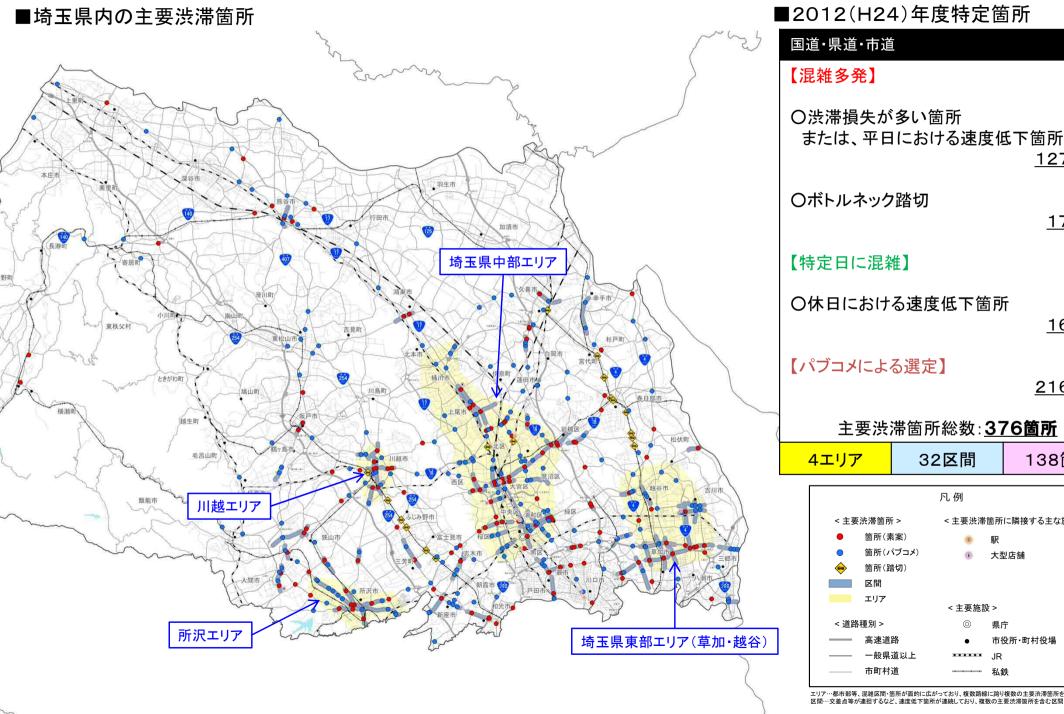
大型店舗出店

2019(R1)年度 移動性向上委員会の 本日の議論のポイント

- ①主要渋滞箇所の見直しに向けた議論
- 解除箇所の報告
- ・ パブコメ筒所の解除方針の審議
- ②渋滞対策の議論 今後の対策について(ピンポイント渋滞対策)
- ③道路利用者会議の要望箇所 今後の対策について

主要渋滞箇所 特定状況(国道・県道・市道)





または、平日における速度低下箇所 127箇所

17箇所

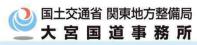
16箇所

216箇所

138箇所

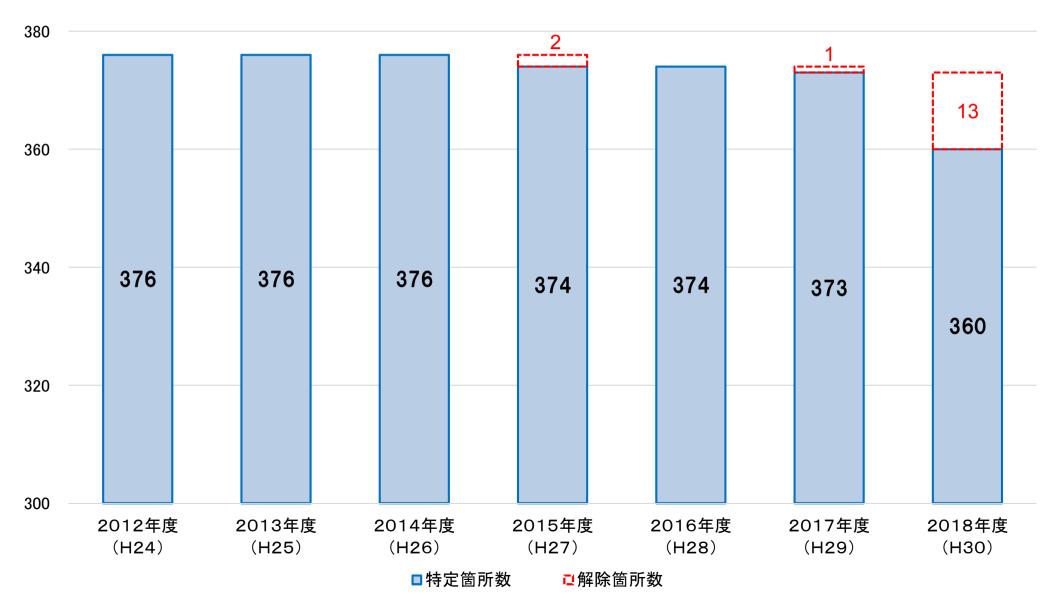


主要渋滞箇所 解除状況(国道・県道・市道)



〇主要渋滞箇所の解除箇所は、初めて解除した2015(H27)年度から昨年度(H30)までに<u>計16箇所解除</u>。 〇現在、主要渋滞箇所は<u>360箇所</u>。

【主要渋滞箇所の解除経緯】





4. 渋滞対策の進捗状況

交通状況の変化 主な開通(2012~2019.3末まで)①

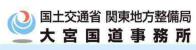


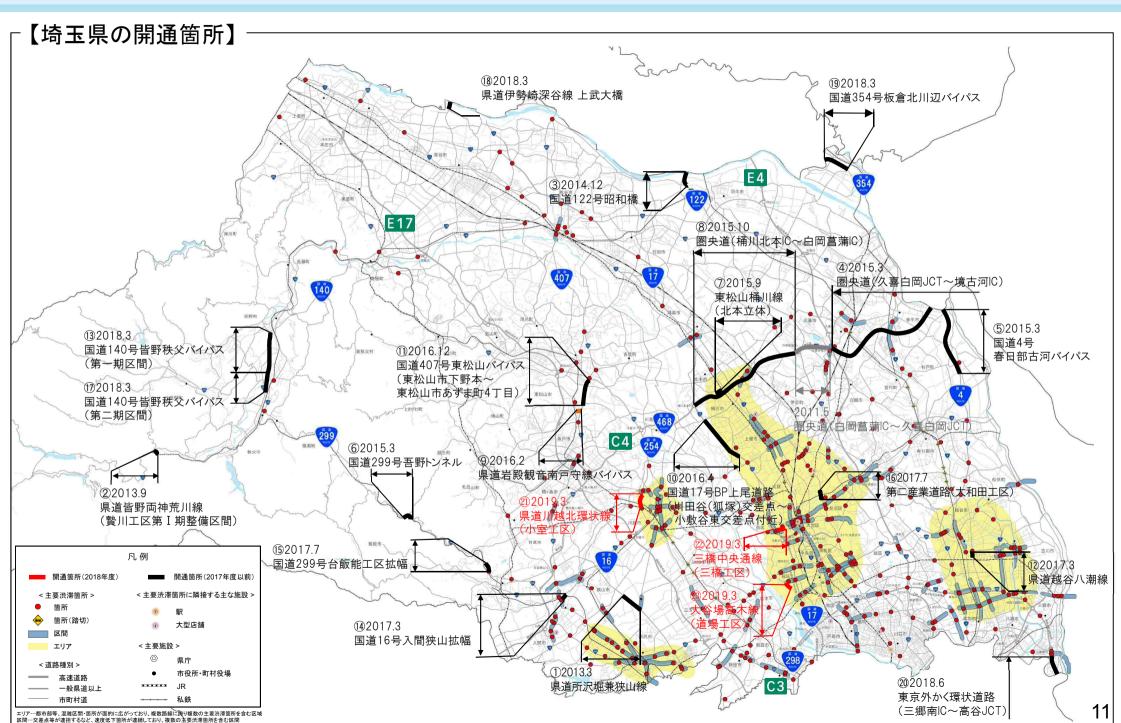
■主な開通箇所

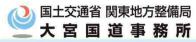
____ 2018(H30)年度開通箇所

_									
	開通時期	地区名	事業名称	対象概要	事業者				
1	2013.3	所沢市	県道所沢堀兼狭山線	新設県道の整備 L=1.9km	埼玉県				
2	2013.9	秩父市	県道皆野両神荒川線(贄川工区第Ⅰ期整備区間)	新設県道の整備 L=1.4km	埼玉県				
3	2014.12	羽生市	国道122号昭和橋	4車線拡幅 L=1.8km	埼玉県				
4	2015.3	桶川市	圈央道(久喜白岡JCT~境古河IC)	新設国道(埼玉区間) 19.6km	国土交通省				
5	2015.3	春日部市	国道4号春日部古河バイパス	4車線拡幅 L=17.3km	国土交通省				
6	2015.3	飯能市	国道299号吾野トンネル	新設国道の整備 L=0.86km (トンネル区間 L=0.567km)	埼玉県				
7	2015.9	東松山市	東松山桶川線(北本立体)	県道東松山桶川線の立体整備 L=1.3km	埼玉県				
8	2015.10	桶川市	圈央道(桶川北本IC~白岡菖蒲IC)	新設国道(埼玉区間) 10.8km	国土交通省				
9	2016.2	東松山市	県道岩殿観音南戸守線バイパス	新設県道の整備 L=0.92km	埼玉県				
10	2016.4	上尾市	国道17号BP上尾道路(川田谷(狐塚)交差点~小敷谷東交差点付近)	新設国道の整備 L=4.7km	国土交通省				
11)	2016.12	入間市	国道407号東松山バイパス(東松山市下野本~東松山市あずま町4丁目)	4車線拡幅 L=1.95km	埼玉県				
12	2017.3	越谷市	県道越谷八潮線	新設道路の整備 L=0.3km	埼玉県				
13	2017.3	秩父市	国道140号皆野秩父バイパス(第一期区間)	国道新設の整備 L=4.0km	埼玉県				
14)	2017.3	入間市	国道16号入間狭山拡幅	4車線拡幅 L=0.44km	国土交通省				
15	2017.7	飯能市	国道299号台飯能工区	新設国道の整備 L=1.5km	埼玉県				
16	2017.7	さいたま市	第二産業道路(大和田工区)	4車線拡幅 L=0.9km	さいたま市				
17)	2018.3	秩父市	国道140号皆野秩父バイパス(第二期区間)	新設国道の整備 L=0.9km	埼玉県				
18	2018.3	深谷市	伊勢崎市深谷線 上武大橋	架替え事業 L=1.6km(上武大橋0.9km)	埼玉県				
19	2018.3	加須市	国道354号 板倉北川辺バイパス	新設国道の整備 L=4.6km(埼玉区間2.0km)	埼玉県				
20	2018.6	三郷市	東京外かく環状道路(三郷南IC~高谷JCT)	東京外環自動車道 L=15.5km、国道新設の整備 L=11.4km	国土交通省				
21)	2019.3	川越市	県道川越北環状線(小室工区)	新設県道の整備 L=1.4km	埼玉県				
22	2019.3	さいたま市	三橋中央通線(三橋工区)	4車線拡幅 L=0.83km	さいたま市				
23	2019.3	さいたま市	大谷場高木線(道場工区)	新設市道の整備 L=0.76km	さいたま市				

交通状況の変化 主な開通(2012~2019.3末まで)②

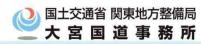






5. 主要渋滞箇所の見直し

主要渋滞箇所の解除について



- 〇主要渋滞箇所について、モニタリングを継続的に行い、渋滞状況の変化を把握。
- 〇主要渋滞箇所の見直しについて、以下の条件いずれにも該当する箇所を「見直し候補箇所」として選定。
 - 【条件①】対象となる事業について、対策済みであり対策効果を確認・整理している箇所。
 - 【条件②】過去2年連続でモニタリング指標の3指標いずれにも該当しない箇所。

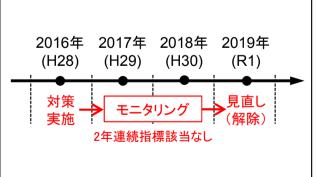
■主要渋滞箇所要件(3指標)

指標①:平日12時間 平均20km/h以下

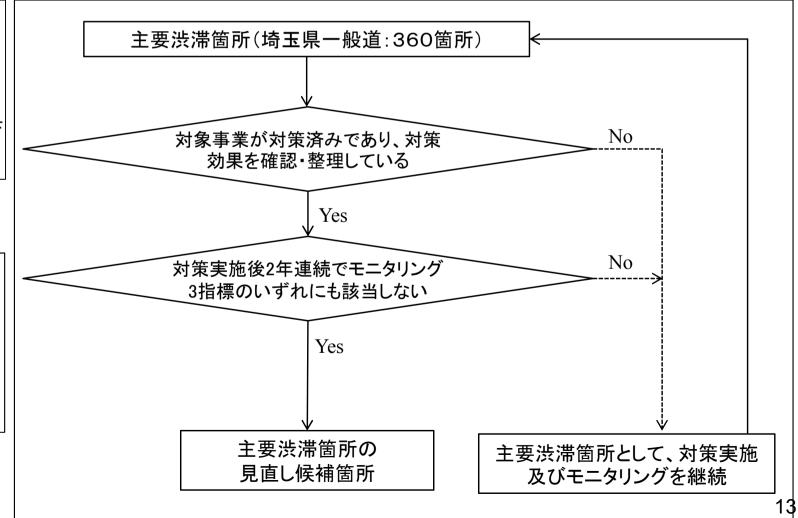
指標②: 平日ピーク 10km/h以下

指標③:休日昼間12時間5%タイル 10km/h以下

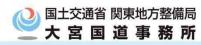
■主要渋滞箇所見直しのタイミング



■主要渋滞箇所 解除フロー



主要渋滞箇所の解除について



〇2017年・2018年の2年連続モニタリングで主要渋滞箇所要件3指標いずれにも該当しない箇所は1箇所。 〇この1箇所は、2019(R1)年度に主要渋滞箇所の解除候補箇所とする。

■解除候補筒所一覧

● 直轄区間 (解除候補1箇所)

・ 対策完了後2年以上経過した箇所(23箇所)

指標①: 平日昼間12時間 平均20km/h以下 指標②: 平日ピーク時 10km/h以下

指標③:休日昼間12時間5%タイル 10km/h以下

3指標に該当

解除候補箇所(案)

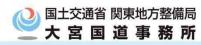
■ 次頁で代表事例として掲載

N.	区分	管理者		2017(H29)年			2018(H30)年					
No	区方	官理有	始禄石 	文差点名	刈束元」平月	夫 心 争未	指標①	指標②	指標③	指標①	指標②	指標③
1	素案	直轄	国道16号	加倉(南)交差点	2015.10	圏央道(川島~五霞)	26.3	13.5	7.9	22.5	11.9	8.1
5	素案	直轄	国道16号	丸ヶ崎交差点	2015.10	圏央道(川島〜五霞)	22.7	7.8	5.5	20.5	7.3	5.4
8	素案	直轄	国道16号	宮ケ谷塔交差点	2015.10	圏央道(川島〜五霞)	24.5	7.5	7.0	21.6	6.2	5.6
21	素案	直轄	国道16号	南中曽根交差点	2015.10	圏央道(川島〜五霞)	28.4	17.8	10.8	26.1	15.9	9.2
35	素案	直轄	国道16号	小仙波(東)交差点	2014. 3	右折レーン延伸	33.0	15.9	7.1	30.4	13.0	5.7
43	素案	直轄	国道16号	東町二丁目交差点	2015.10	圏央道(川島〜五霞)	21.4	6.0	4.3	20.0	6.1	4.2
59	素案	直轄	国道16号	梅田(西)交差点	2015.10	圏央道(川島〜五霞)	25.6	16.9	12.1	22.8	13.4	11.1
88	素案	直轄	国道298号	伊刈消防分署交差点	2015.10	圏央道(川島〜五霞)	15.8	9.2	5.0	16.6	7.9	4.5
133	素案	直轄	国道16号	河原町交差点	2017. 3	国道16号入間狭山拡幅	28.5	12.0	8.5	25.3	8.2	5.7
136	素案	直轄	国道298号	岸川中学校交差点	2015.10	圏央道(川島〜五霞)	18.7	7.6	5.4	20.8	7.1	5.2
138	素案	直轄	国道4号	清地交差点	2015. 3	国道4号春日部古河バイパス	28.6	13.1	5.6	24.7	8.3	4.8
166	パブコメ	直轄	国道16号	宮前IC西交差点	2015.10	圏央道(川島〜五霞)	13.5	6.0	3.0	12.8	5.1	2.6
168	パブコメ	直轄	国道16号	南平野交差点	2015.10	圏央道(川島〜五霞)	9.8	4.0	3.1	9.8	4.1	3.2
199	パブコメ	直轄	国道298号	文蔵4丁目交差点	2015.10	圏央道(川島〜五霞)	19.9	15.6	10.0	19.8	17.5	13.1
200	パブコメ	直轄	国道4号	内国府間(北)交差点	2015. 3	国道4号春日部古河バイパス	16.8	10.4	5.0	15.8	9.7	4.9
208	パブコメ	直轄	国道298号	草加西校前交差点	2015.10	圏央道(川島〜五霞)	20.5	8.0	5.3	18.3	8.3	5.2
211	パブコメ	直轄	国道4号	大島交差点	2015. 3	国道4号春日部古河バイパス	20.2	13.5	8.0	19.0	11.8	7.7
242	パブコメ	直轄	国道4号	庄和インター交差点	2015. 3	国道4号春日部古河バイパス	16.8	14.2	8.1	14.8	10.9	7.7
281	パブコメ	直轄	国道298号	(仮)国道298号側道新善町交差点	2015.10	圏央道(川島~五霞)	7.2	6.4	2.4	11.6	7.7	4.8
332	パブコメ	直轄	国道4号	南一丁目交差点	2015. 3	国道4号春日部古河バイパス	28.2	24.7	11.6	25.5	22.9	9.6
356	パブコメ	直轄	国道4号	芝原交差点	2015. 3	国道4号春日部古河バイパス	17.0	7.1	3.5	15.4	8.2	4.3
358	パブコメ	直轄	国道4号	境県道入口交差点	2015. 3	国道4号春日部古河バイパス	21.9	10.5	6.3	19.6	9.2	5.3
375	パブコメ	直轄	国道16号	深作(南)交差点	2015.10	圈央道(川島~五霞)	19.2	16.7	14.1	17.8	14.7	14.3

● 直轄区間以外 (解除候補なし)

- ・ 対策完了後2年以上経過している箇所は42箇所
- ・ 2年連続3指標いずれにも該当しない箇所はないため、引き続きモニタリングを実施

主要渋滞箇所の解除候補箇所事例【国道16号 梅田(西)交差点】



<概要>

- 〇交差点流入部の旅行速度は、国道16号外回りにおいて改善傾向。
- ○圏央道の開通に伴い、国道16号の交通量が減少傾向にあることが一因と考えられる。

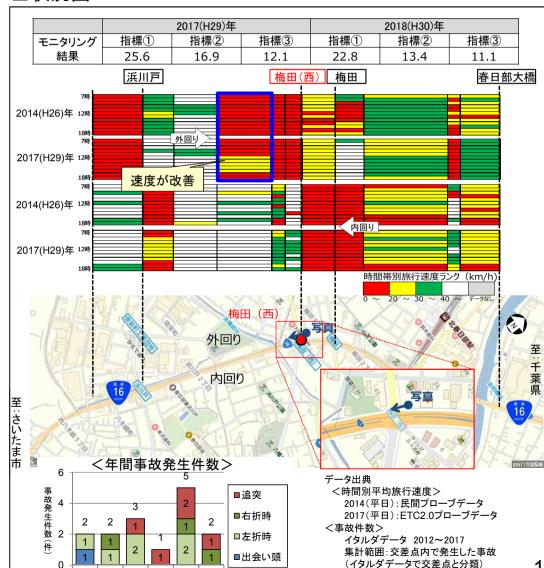
■位置図



■詳細図



■状況図



2012 2013 2014 2015 2016 2017

■現況写真

対象事業:圏央道





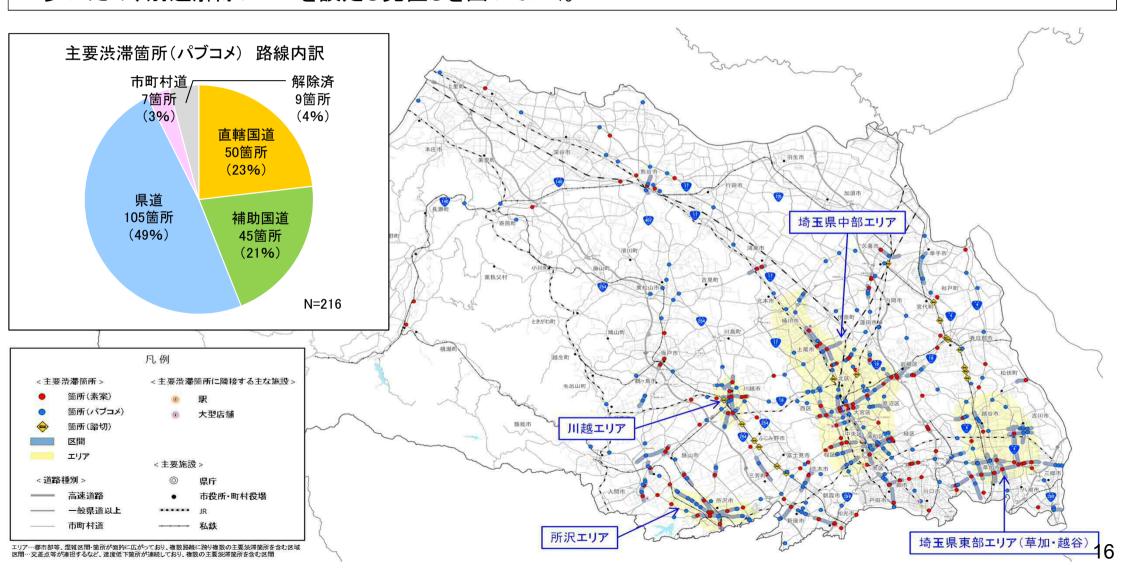
撮影日:2014.12

撮影日:2019.5

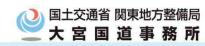
主要渋滞箇所(パブコメ箇所)の解除(案)について



- 〇2012(H24)年度に公表した主要渋滞箇所には、旅行速度等のデータから選定された箇所(素案)だけでなく、 パブリックコメントから利用者の実感を聴取し選定された箇所(パブコメ)も多く含まれている。
- 〇パブコメによる選定箇所は216箇所であり、昨年度までに9箇所が解除済みで、現在207箇所となっている。
- 〇パブコメ箇所は、主要渋滞箇所要件(3指標)いずれにも該当せず対策が実施されないまま残っている箇所が 多いため、別途解除フローを設定し見直しを図っていく。



主要渋滞箇所(パブコメ箇所)の解除(案)について



〇主要渋滞箇所(パブコメ箇所)について、以下の条件に該当する箇所を「見直し候補箇所」として選定。

【条件】過去2年連続でモニタリング指標の3指標いずれにも該当しない

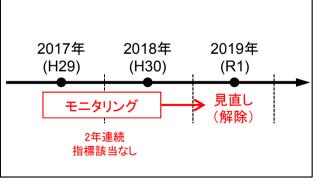
■主要渋滞箇所要件(3指標)

指標①:平日12時間 平均20km/h以下

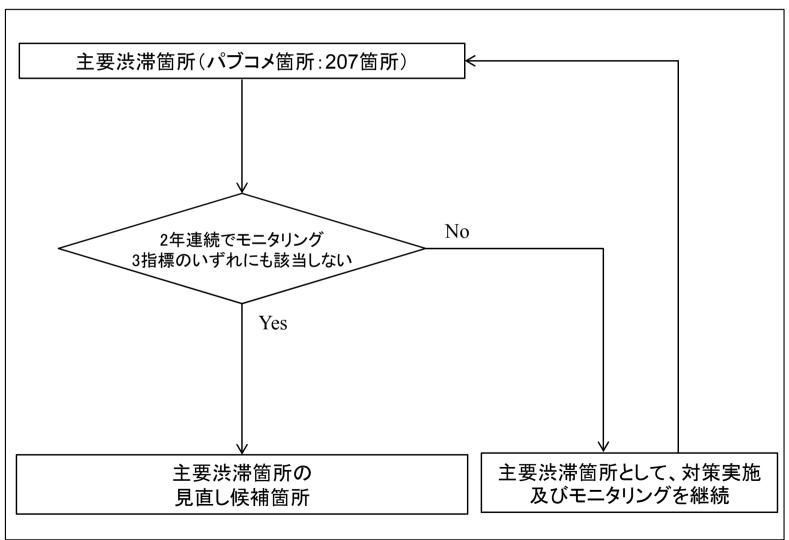
指標②: 平日ピーク 10km/h以下

指標③:休日昼間12時間5%タイル 10km/h以下

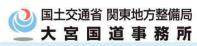
■主要渋滞箇所見直しのタイミング



■主要渋滞筒所(パブコメ) 解除フロー



主要渋滞箇所(パブコメ箇所)の解除(案)について



〇2017年・2018年の2年連続モニタリングで主要渋滞箇所要件3指標いずれにも該当しない箇所を選定 〇パブコメ箇所の解除候補箇所は15箇所

■解除候補箇所一覧

指標①:平日昼間12時間

平均20km/h以下

指標②:平日ピーク時

10km/h以下 解除可能箇所

指標③:休日昼間12時間5%タイル 10km/h以下

ン 次頁で代表事例として掲載

3指標に該当

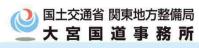
● 直轄区間 (パブコメ解除候補5箇所)

No 🗵	ᅜᄼ	佐田 孝	路線名	六 羊 上 夕	対策完了年	実施事業	20)17(H29)	年				
INO	区分	管理者	始称石	交差点名	刈束尤丁牛		指標①	指標②	指標③	指標①	指標②	指標③	
196	パブコメ	直轄	一般国道4号	大泊交差点			31.7	27.0	18.9	30.5	22.8	21.2	
220	パブコメ	直轄	一般国道16号	古谷上交差点			23.9	15.6	13.9	21.9	12.9	13.8	
236	パブコメ	直轄	一般国道17号	上之(北)交差点			22.9	18.4	15.3	22.2	17.2	15.2	
324	パブコメ	直轄	一般国道17号	川岸1丁目交差点			24.6	14.8	11.9	23.2	14.1	11.5	
336	パブコメ	直轄	一般国道298号	外環三郷南出口交差点			28.9	25.0	14.2	30.1	27.9	18.5	

● 直轄区間以外 (パブコメ解除候補10箇所)

No	区分	管理者	路線名	交差点名	対策完了年	実施事業	20)17(H29)	年	2018(H30)年		
INO	运 力	官连有	岭	父左总石	刈泉尤丁牛	天心争未	指標①	指標②	指標③	指標①	指標②	指標③
163	パブコメ	市町村	さいたま菖蒲線	大和田公園入口交差点			21.0	18.3	10.8	23.5	18.4	13.8
186	パブコメ	都道府県	越谷流山線	吉川橋交差点			26.2	25.0	20.5	25.5	24.6	20.6
206	パブコメ	都道府県	さいたま栗橋線	(仮)さいたま栗橋線ニトリ関東DC入口交差点			23.4	13.1	11.7	21.8	12.2	12.4
265	パブコメ	都道府県	幸手久喜線	(仮)幸手久喜線 跨線橋東詰交差点			27.3	21.6	11.6	24.9	17.4	10.9
282	パブコメ	都道府県	一般国道463号	牛沼交差点			23.9	16.1	10.8	22.5	17.6	12.5
289	パブコメ	都道府県	さいたま栗橋線	(仮)さいたま栗橋線 白岡5丁目交差点			31.9	28.0	16.7	29.9	27.5	17.1
295	パブコメ	都道府県	さいたま栗橋線	(仮)さいたま栗橋線 原市北交差点			32.5	24.8	24.3	30.4	19.5	23.0
306	パブコメ	都道府県	川越栗橋線	(仮)川越栗橋線 菖蒲町新堀交差点	2018	交差点改良 圏央道(川島~五霞)	23.0	22.1	13.7	21.6	20.4	11.5
308	パブコメ	都道府県	さいたま栗橋線	(仮)さいたま栗橋線 綾瀬川架橋交差点			41.3	36.5	32.6	40.7	38.4	29.5
355	パブコメ	都道府県	松伏春日部関宿線	椿交差点			30.5	18.2	11.8	27.2	13.8	10.3

主要渋滞箇所の解除候補箇所(案)事例(国道4号 大泊交差点)



く概要>

- 〇パブコメにより選定されたが、2年連続3指標に非該当より解除が可能。
- ○交差点流入部の旅行速度は、上り・下りともに渋滞は発生していない。
- 〇交差点部の年間事故件数は、2015年と2016年に追突事故が3件発生しているが、2017年は発生していない。

■位置図



■詳細図



■現況写真

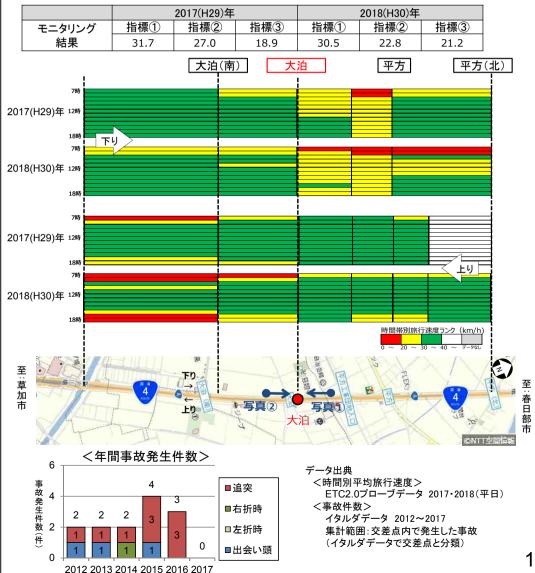


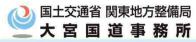
撮影日:2019.5



撮影日:2019.5

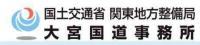
■状況図





6. ピンポイント渋滞対策

ピンポイント渋滞対策の検討



平成31年度 道路関係予算概要(平成31年1月 国土交通省道路局・都市局)より

■ 生産性向上による経済成長の実現の観点から、今ある道路の運用改善や小規模な改良等により、 道路ネットワーク全体の機能を最大限に発揮する「賢く使う」取組を推進します。

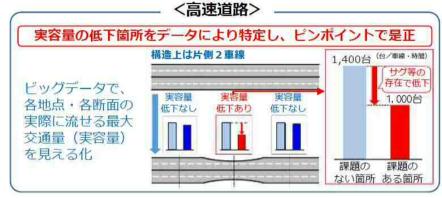
く背景/データ>

- ・総渋滞損失は年間約50億人時間、約280万人の労働力に匹敵
- 一人あたりの年間渋滞損失時間は約40時間で、乗車時間 (約100時間)の約4割に相当



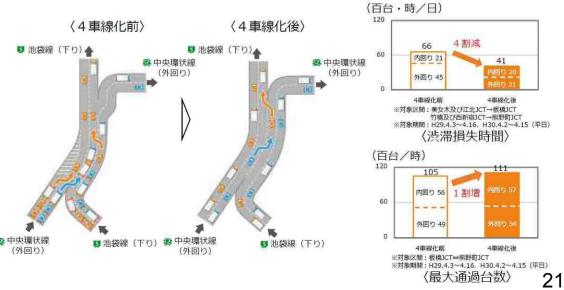
- 約4割
- ・欧米の主要都市における渋滞損失は移動時間の約2割
- 特定の時間帯、時期、方向に交通需要が偏在
- 〇より低コストでより早期に高速道路の渋滞対策・機能強化等を図るため、ETC2.0等のビッグデータを用いたピンポイント対策(既存の道路幅員を活用した付加車線の設置等)を実施
 - 東名阪道 四日市付近等10箇所で対策済
 - ・ 関越道 高坂SA付近等10箇所で事業推進中
- OETC2.0やAIカメラ等の活用で、災害時を含め、渋滞要因の特定を高度化しつつ、効率的なピンポイント対策や交通需要に応じた可変的な車線運用等を推進
- ○容量が絶対的に不足している都市圏における既存 の高速道路ネットワークを補完する主要幹線道路を 強化

[ビッグデータ分析に基づく「賢い投資」]

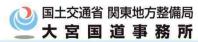


首都高速中央環状線板橋・熊野町JCTの例

首都高速中央環状線(内回り・外回り)板橋JCT〜熊野町JCT間において、従来の3車線から4車線に拡幅して、運用を開始



ピンポイント渋滞対策 実施箇所



国道4号 下間久里(北)交差点(越谷市)

- ○朝時間帯において右折需要が高く、捌け残りが発生。
 - ⇒右折導流線を引き直し、右折車両の停止位置を明確化することで、交差点内の滞留台数を最大化。
 - ⇒信号現示を改良し、右折矢の表示時間を1~2秒延長することで右折容量の増加。





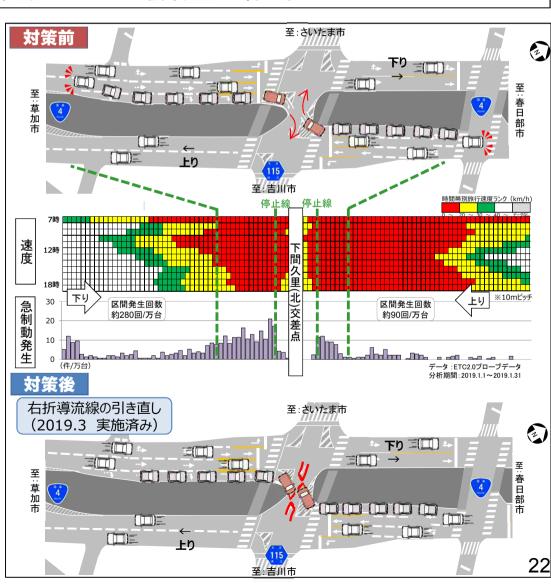
■写真



撮影日:2019.5



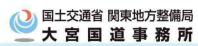
撮影日:2019.5



7. その他の視点

- ・道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所
- ・観光地における渋滞対策

道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所



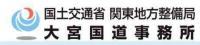
- 〇 2018年10月に道路利用者団体(トラック、バス、タクシー・ハイヤー事業者)より利用者視点の渋滞箇所の対策要望あり。
- 主要渋滞箇所以外の要望箇所についても渋滞状況を把握。

No	路線名	交差点名	主要渋滞箇所	管理者
1	国道16 号	加倉(南)	•	直轄
2	国道254号	野火止	•	埼玉県
3	国道298号	草加産業道路	•	直轄
4	国道17号	上尾市役所前	•	直轄
5	国道17号	本石二丁目	•	直轄
6	国道17号	三橋町	•	直轄
7	国道17号	円阿弥	•	直轄
8	国道17号	熊谷警察署前	•	直轄
9	国道463号	下大久保	•	さいたま市
10	国道17号	上峰	•	直轄
11	国道16号	新宿町三丁目	•	直轄
	国道298号	八潮八条	•	直轄
13	国道17号	久保	•	直轄
	国道17号	愛宕	•	直轄
15	国道16 号	吉野町	•	直轄
	国道16 号	東町二丁目	•	直轄
	国道254号	宮元町	•	埼玉県
	国道298号	旭町二丁目	•	直轄
	国道122号	加倉(北)	•	さいたま市
	国道16号	原市	•	直轄
	鴻巣桶川さいたま線	大栄橋	•	さいたま市
	国道17号	桜木町	•	直轄
	川口上尾線	堀の内	•	さいたま市
	さいたまふじみ野所沢線	水判土	•	さいたま市
	国道298号	三郷IC出口(西)	•	直轄
	国道298 号	道合西	•	直轄
	国道298 号	伊刈消防分署	•	直轄
	国道17号	埼大通り	•	直轄
	国道122号	大門	•	さいたま市
	さいたま栗橋線	篠津	•	埼玉県
	国道122号	大門北	•	さいたま市
	川越上尾線	連雀町	•	埼玉県
	保谷志木線	市場坂上	•	埼玉県
	国道298号	岸川中学校	•	直轄
	国道298号	三郷南IC出入口	•	直轄
	国道17号	三橋二丁目	•	直轄
	越谷野田線	野田橋	•	埼玉県
	国道17号	町谷 日	•	直轄
	国道17号	上尾警察署	•	直轄
	国道298号	文蔵4丁目	•	直轄
	国道298号	松ノ木島	•	直轄
	国道298号	草加西校前	•	直轄
	市道67号線(川口市)	新郷蓮沼	•	川口市
	国道298号 大小大工两场的	(仮)国道298号側道旭町2丁目	•	直轄
	さいたま栗橋線	白岡工業団地入口	•	
	春日部菖蒲線 国道17号	岡泉 田島団地前		
	<u> </u>	田島団地則 (仮)国道298号側道新善町	•	
	国道298号 国道298号		•	—
	<u> 1918年</u> 	(仮)川口JCT下 新方橋(南)	•	直轄 埼玉県
_ 50		 村 /J 1回 \ 刊 /	•	

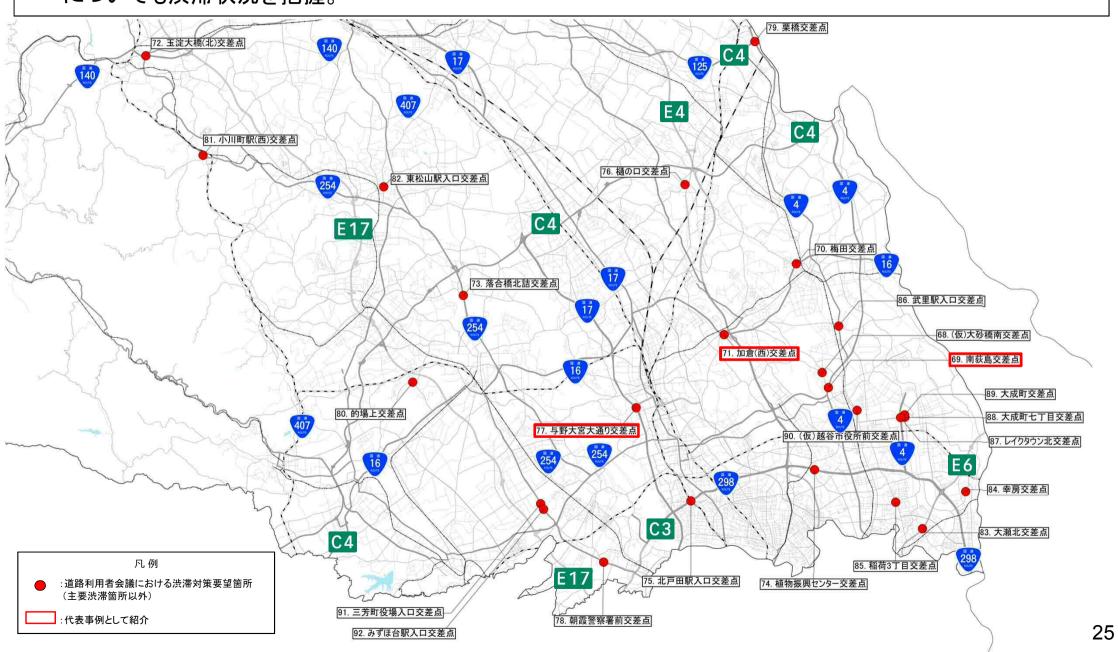
No	路線名	交差点名	主要	管理者
51	国道17号	田島	•	直轄
52	国道4号	新善町	•	直轄
53	国道298号	外環三郷南出口	•	直轄
54	国道407号	(仮)国道407号熊谷市榎町交差点	•	埼玉県
55	国道298号	鷹野5丁目(東)	•	直轄
56	国道140号	波久礼駅前	•	埼玉県
57	国道140号	(仮)寄居警察署前	•	埼玉県
58	練馬所沢線	愛宕山	•	埼玉県
59	国道298号	花和田	•	直轄
60	国道4号	庄和インター	•	直轄
61	草加流山線	(仮)草加流山線三郷市江戸川西詰	•	埼玉県
62	川口上尾線	(仮)川口上尾線川口市幸町3丁目	•	埼玉県
63	国道17号	川岸1丁目	•	直轄
64	国道17号	北浦和駅入口	•	直轄
65	越谷流山線	東町	•	埼玉県
66	さいたま栗橋線	関山1丁目	•	埼玉県
67	国道140号	上野町	•	埼玉県
68	越谷岩槻線	(仮)大砂橋南交差点		埼玉県
69	国道4号	南荻島		直轄
70	国道16号	梅田		直轄
71	国道16号	加倉(西)		直轄
72	国道140号	玉淀大橋(北)		埼玉県
73	国道254号	落合橋北詰		埼玉県
74	国道298号	植物振興センター		直轄
75	国道298号	北戸田駅入口		直轄
76	春日部菖蒲線	樋の口		埼玉県
77	国道17号	与野大宮大通り		直轄
78	国道254号	朝霞警察署前		埼玉県
79	国道4号	栗橋		直轄
80	川越越生線	的場上		埼玉県
81	国道254号	小川町駅(西)		埼玉県
82	行田東松山線	東松山駅入口		埼玉県
83	松戸草加線	大瀬北		埼玉県
84	上笹塚谷口線	幸房		埼玉県
85	草加八潮三郷線	稲荷3丁目		埼玉県
86	国道4号	武里駅入口		直轄
87	越谷流山線	レイクタウン北		埼玉県
88	越谷流山線	大成町七丁目		埼玉県
89	越谷流山線	大成町		埼玉県
90	市道1130号線(越谷市)	(仮)越谷市役所前		越谷市
	国道254号	三芳町役場入口		埼玉県
92	国道254号	みずほ台駅入口		埼玉県

主要渋滞箇所以外要望箇所

道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所



〇 道路利用者会議より渋滞対策の要望箇所として意見のあった92箇所のうち、主要渋滞箇所以外の25箇所 についても渋滞状況を把握。



道路利用者による渋滞対策要望箇所①



国道4号 南荻島交差点(越谷市)

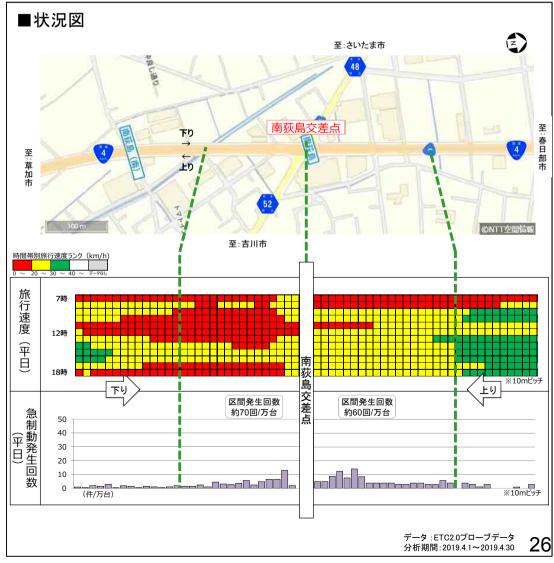
〇渋滞状況:上り方面の朝時間帯で速度状況が低下。

国道4号から左折車、県道側から右折車が多く、青時間不足により捌け残りが発生。









道路利用者による渋滞対策要望箇所2

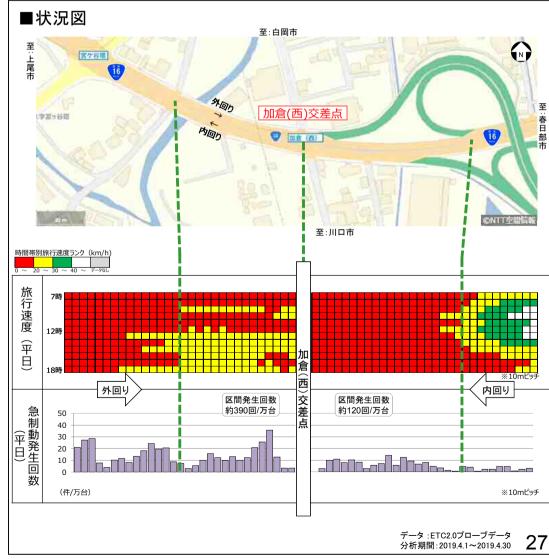


国道16号 加倉(西)交差点(さいたま市)

〇渋滞状況:東北自動車道の岩槻ICが近接しており、当該交差点に交通が集中し渋滞が発生。







道路利用者による渋滞対策要望箇所③



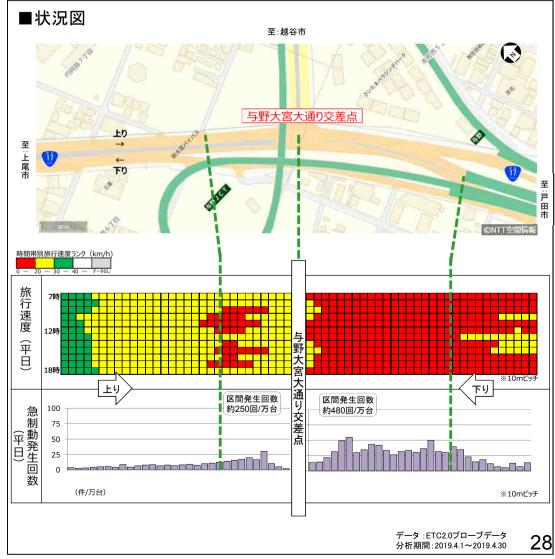
国道17号 与野大宮大通り交差点(さいたま市)

〇渋滞状況: 与野ICが近接しているため、当該交差点に交通が集中し、渋滞が発生。

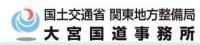








観光地における渋滞対策の検討



【指摘事項】

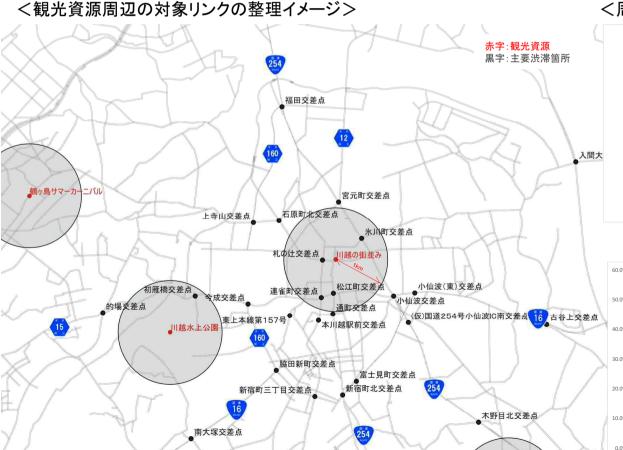
○観光地における渋滞対策について

近年、観光地における渋滞が注目されている。主要渋滞箇所以外も含め、川越などの観光地における渋滞箇所を整理し、観光客やインバウンドに対応できるよう検討する必要がある。

【対応方針】

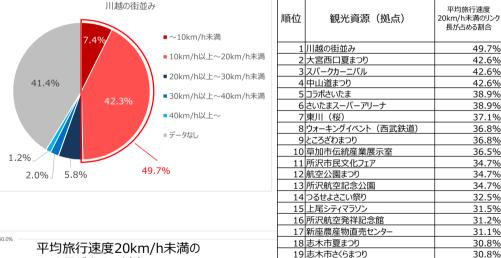
- ・埼玉県内の各観光資源(710箇所)※について周辺の速度状況を整理。
- ・観光資源周辺(半径1km圏内)の道路で、ETC2.0等のビッグデータの活用により速度低下が著しい観光資源を特定し、主要渋滞箇所との関連を整理。 ⇒特に周辺の速度低下が著しい観光資源においては、主要渋滞箇所を含め面的に渋滞状況を把握。

※国土数値情報ダウンロードサービスより、観光資源データを参照



<周辺の速度低下が著しい観光資源ランキング>

リンク長が占める割合



1年間のデータサンプル数が少ない箇所(100サンプル /日以下)を除外した630箇所を対象

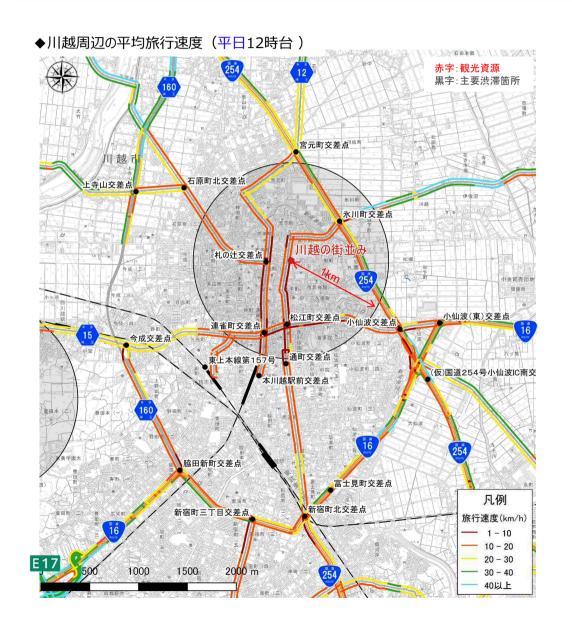
30.5%

20 茅の輪くぐりと植木草花市

観光地における渋滞対策の検討



- 〇 特に速度低下が著しい「川越の街並み」周辺の道路の速度状況について、ETC2.0プローブデータを活用し面的に可視化した。
- ○「川越の街並み」周辺においては、平休問わず速度状況が低下している傾向にある。
- 一部の区間・箇所においては、平日に比べ休日の方が混雑している。

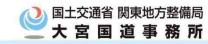


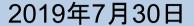


分析期間:2018.8.1~2018.8.31



8. 今後の進め方





移動性向上委員会の開催

- 1. 埼玉県の市街地形成と主要渋滞箇所
- 2. 渋滞対策の進め方
- 3. これまでの経緯
- 4. 渋滞対策の進捗状況
- 5. 主要渋滞箇所の見直し
- 6. ピンポイント渋滞対策
- 7. その他の視点
- 8. 今後の進め方

2020年2~3月

データ分析・現地確認(道路管理者)

移動性向上委員会の開催

- ・主要渋滞箇所の見直し
- ・渋滞対策の紹介(事例)